



2023年12月28日

各 位

会 社 名 株式会社識学
代表者名 代表取締役社長 安藤広大
(コード番号7049 東証グロース)
問合せ先 上級執行役員 池浦良祐
(TEL : 03-6821-7560)

識学2号ファンド及び新進気鋭ファンド、株式会社マクロジへ投資実行

株式会社識学(東京都品川区、代表取締役社長 安藤広大)は、当社の子会社である識学2号投資事業有限責任組合(以下、「識学2号ファンド」)及び、新進気鋭スタートアップ投資事業有限責任組合(以下、「新進気鋭ファンド」)が、ECコンサルティング事業を展開する株式会社マクロジ(福岡県福岡市、代表取締役社長 上田隆太「以下、マクロジ社」)の株式取得による投資を実行したことをお知らせいたします。

【マクロジ社への投資背景】

日本国内のEC市場規模※¹は拡大傾向にあり、2022年では22.7兆円(前年比9.91%増)、物販系分野のみでも13.9兆円(前年比5.37%増)と拡大傾向にあり今後も市場規模が拡大していくと予想されており、インターネットの普及とスマートフォンの利用拡大、キャッシュレス決済の普及に伴い、2025年には30兆円を超えると予想されております。

マクロジ社は、“ECで「売れる仕組み」を作り出す”をミッションに、ECマーケティングの戦略立案から実行までを一気通貫で実行可能なビジネスモデルを展開しています。社内標準化されたECノウハウとPDCAコンサルモデルにより、再現性の高いコンサルティングを実現するとともに、利益率の高いオペレーションモデルを構築したことにより競合優位性を確立していると考え、今後も継続的な運用ツールの開発、事業規模拡大によるマクロジ社の成長可能性は高いと考えております。

今回、新進気鋭ファンドからは投資実行第1号案件となります。識学2号ファンド及び新進気鋭ファンドが、投資及び組織力向上のための支援を行うことによって、仕組化された組織運営が実現する事で、マクロジ社の競争優位性を強固なものとし、成長速度をさらに加速させることができると判断したことから今回の投資を実行いたしました。

※¹ 経済産業省2023年「電子商取引に関する市場調査」

【今後の見通し】

本件における出資額、出資後の持ち株比率、及び本件が当社グループの業績に与える影響につきましては、軽微と見込んでおります。

以 上